

with rotundate apices, (2) verrucose cuticle of leaves and (3) (1)–2–3 oil bodies per cell. The oil bodies are distributed in nearly all the cells of leaves and underleaves, (1)–2–3 per cell, and $5-7 \times 3-6 \mu$ in size, composed of 3–7–(11) globules. *C. asakawana* is allied to *C. arguta* Mont. et Nees with its verrucose cuticle of leaves, but in *C. arguta* the apices of leaves are bifid and the underleaves have a tooth on both lateral margins. *C. asakawana* is also allied to *C. granditexta* Steph. in general appearances, but differs by its verrucose cuticle.

東京浅川の林業試験場内に産する *Calypogeia* の一種は *C. arguta* に似て、細胞膜の表面に小さい疣状突起をもつものである。日本産のものでは *C. arguta* の他に *C. subalpina* Inoue がこのような性質をもつが、いずれとも腹菓の形で異なる。本種は裸名のままで発表され、まだ記載がないのでここに記載をつけて発表しておく。

本稿を書くため資料の送付を受けた児王務および杉野孝雄の両氏に感謝する。また、服部新佐博士には、原稿について種々ご批判を頂いた。記して感謝の意を表します。

□ 旦理俊次：写真集 第 5 巻，図版色刷 11 共 163，解説 44 pp.，1963，第一法規出版会社，¥ 3,000 既刊 4 冊と同様なレーアウトで見ごとになってきている。この巻に収載されているものは次の通りである（*印は色刷である）。ソテツ*，ヒマラヤスギ，クロマツ*，アカマツ，オオシラビソ，コウヤマキ，スギ，コウヨウサシ，ヒノキ，コノテガシワ，ハイネズ，イブキ，トウゴクミツバツツジ，オオムラサキ，アヅマシクナゲ，レンジツツジ，ハナヒリノキ，ホツツジ，チチブドウダン，ドウダンツツジ，シラタマノキ，イワヒゲ，コケモモ*，ガンコウラン，イワカガミ，マルミノギンリョウソウ，オドリコソウ，ホトケノザ，キバナアキギリ，カキドオシ，カイガラサルビア，シソ，オニルリソウ，オオイヌノフグリ，ムラサキサギゴケ，キリ*，ハマヒルガオ，サツマイモ*，ハシリドコロ，ナス，クコ，ヨウシュチョウセンアサガオ，ホホズキ，シシトウガラシ，ウスアカカタバミ，ムラサキカタバミ，フウロソウ，コクサギ，サンショウ*，カラタチ，タチバナ*，ナツミカン，ブシュカン，トウダイグサ，ノウルシ，コニシキソウ，トウゴマ，チャラン，フタリシズカ，ヒトリシズカ，ドクダミ，ハンゲショウ，ヤマモモ，ヤシャブシ，シラカンバ，クマシデ，ヤマグワ，カカツガユ，オオバヤドリギ*，オオバノウマノスズクサ，ミズヒキ，ギシギシ，イシミカワ*，ベニバナヤマシクヤク，オゼコウホネ，ジュンサイ，ウメバチソウ，レンブクソウ，クサノオウ，タケニグサ，ヒナゲシ，キンギョソウ，ツリガネニンジン，ヤブカラシ，コガマ，フトヒルムシロ*，ススキ，ドクムギ，ヤダケ，コウボウムギ，コウボウシバ，タヌキラン，カンガレイ，シラタマホシクサ，サルトリイバラ，タチシオデ，アマドコロ，ワニグチソウ，ショウジョウバカマ，ツバメオモト，ナギイカダ，ハラン*，シライトソウ，ホトトギス，ヤマラッキョウ，ハマオモト，オニドコロ，モウソウチク。（久内清孝）